

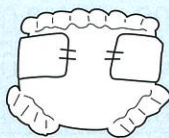
ごみの分け方・出し方 (例)

可燃ごみ

出し方：町指定ごみ袋に入れて結び目でしっかりとくくって出してください。



●生ごみ・貝殻 ※1



●紙おむつ ※2



●廃食油 ※3

◎布団・毛布・座布団
→すべて可燃ごみで出す
(1m程度にひもでしばる)

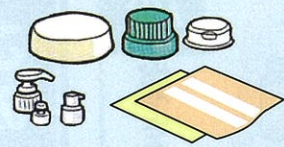
- ※1 生ごみはしっかりと水切りしてください。
- ※2 紙おむつの汚物はトイレに流してください。
- ※3 油は紙や布に染み込ませるか、固めて出してください。
- ※4 木の枝は長さ 30cm 以下に切り、直径 5cm 以内の大きさにして、束で持てる程度にひもで縛り、1 回に出す量を 2～3 束ずつにしてください。



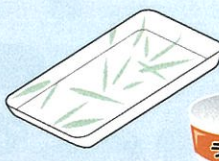
●革製品



●枝葉 ※4



●キャップ・ラベル類



●トレイ



●カップ・パック類



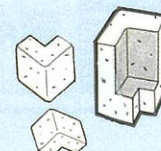
●ボトル類 ●チューブ類



●ポリ袋・ラップ類



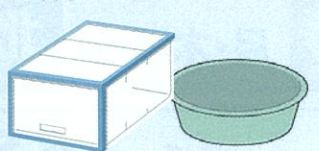
●保冷剤など



●スチロール



●緩衝材類



●その他プラスチック製品

不燃ごみ

出し方：町指定ごみ袋に入れて結び目でしっかりとくくって出してください。

缶詰・スプレー缶・金属類



●缶詰・ミルク缶・菓子缶



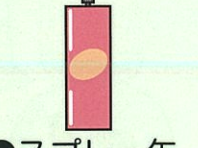
●フライパン・なべ・刃物 ※1



●アルミ箔



●金属瓶のフタ



●スプレー缶など ※2



●日用品



●ライター・チャッカマン ※3

ガラス・陶器類



●飲料・食品用以外のビン・ガラス製品



●食器・陶器類 ※4

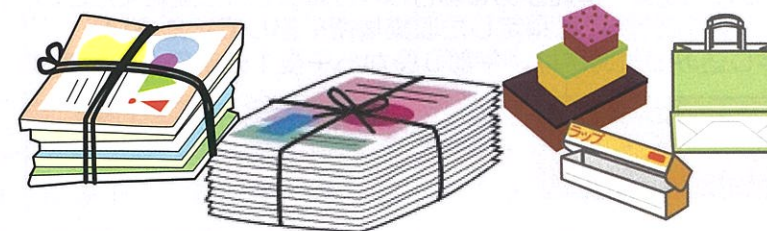
- ※1 刃物類は新聞等で包み「危険」と表示してください。
- ※2 スプレー缶・カセットボンベ等は、必ず使い切ってから穴をあけて出してください。
- ※3 ライター・チャッカマンは、必ず使い切ってから出してください。
- ※4 割れた食器(ガラス製等)は新聞等で包み「危険」と表示してください。

資源ごみ

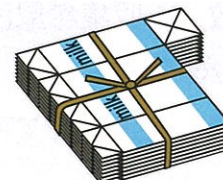
出し方：古紙類は品目ごとにひもでしばって出してください。古着類は透明か半透明の袋に入れて出してください。



●新聞紙



●雑誌等(雑誌・広告・チラシ・紙箱・紙袋)



●紙パック



●ダンボール



●古着類

※ 古紙類・古着類については、なるべく地域の廃品回収をご利用ください。(ただし、時節及び地域などにより収集不可のものもありますので各地域等の担当者に伺ってから出してください。)

リサイクル リサイクル素材

出し方：かるく洗って透明か半透明の袋に入れて出してください。

飲料用スチール・アルミ缶類



※ 缶類(飲料用スチール・アルミ缶類)については、なるべく地域の廃品回収をご利用ください。

飲料・食品用空きビン類



※ ガラス製品、割れたガラス等は対象外「不燃ごみ」に出してください。

飲料用ペットボトル類



※ 飲料用ペットボトル以外は「可燃ごみ」に出してください。(調味料・食用油など)

有害ごみ

出し方：各品目ごとに透明か半透明の袋に入れて出してください。(軽くくる)



●電球・蛍光灯

※ 購入した時の箱に入れて出すことも可能



●乾電池



●水銀式体温計 温度計

小型家電

出し方：袋に入れずにそのまま出してください。



●電話機類、携帯電話類、ラジオ、デジカメ、オーディオプレイヤー、PC、ハードディスク、プリンター、パソコンモニター、電子書籍、電動ミシン、電気ドリル、ワープロ・電卓、ヘルスメーター、吸入器、フィルムカメラ、電子ジャー・トースター、扇風機、アイロン、電気ストーブ、ドライヤー、照明器具、電子時計、電子キーボード、ゲーム機など